

「かすがいエコライフフェア2009」出展報告

6月12日から13日にかけて愛知県春日井市で消費生活展「エコライフフェア」が開催されました。今年も昨年と同様に、“消費生活の安定及び環境への意識向上を目指し、日常生活に活かすことのできる情報提供”を目的に開催されました。このフェアへの出展について、その概要を報告します。

1. 主催：

春日井市 / 春日井市消費生活展実行委員会

2. 後援・協賛等：

愛知県、(財)中部電気保安協会、日本電気計器検定所中部支社の他、市内にある企業(工場)、市民団体など21団体

3. 開催日：

2008年6月12日(金)～13日(土)

4. 開催場所：

春日井市役所1階市民ホール
(春日井市鳥居松町5-44)



春日井市役所

5. 来場者数(主催者発表)：

7,500人
(6/12 4,000人、6/13 3,500人)

6. NITEの出展概要：

事故品等の展示

- ・火災事故を起こした「電気こんろ」と修理公告の改修「スイッチ」

ポスターの展示

- ・ハロゲンヒーターの社告・リコール
- ・新生活スタート・くらしに潜む危険事例
- ・夏・くらしの中のかくれた危険事例
- ・長期使用製品安全点検制度

配布物

- ・身・守りハンドブック
- ・新生活スタート・くらしに潜む危険
- ・夏・くらしの中のかくれた危険
- ・お持ちのハロゲンヒーターは大丈夫ですか？
- ・長期使用製品安全点検・表示制度の創設
- ・温水洗浄便座 重大事故防止のためお願い
- ・製品事故を防ぎましょう！ 団扇

7. 内容：

NITEブース



開会式(市長挨拶)

・燃えた電気こんろや改修スイッチの展示を通じて、多くの方に製品事故についての興味を持ってもらうことができました。また、職員が事故に至る背景や原因などを説明しました。

・年配の方からは、「物を大事にする習慣が身に付いていて、古い製品でも捨てにくい」旨の話が聞かれましたが、ポスターで紹介したような異常があれば、すぐに使用を中止し、点検を依頼するよう説明しました。



来場者の様子